

発掘成果をふりかえって 2024

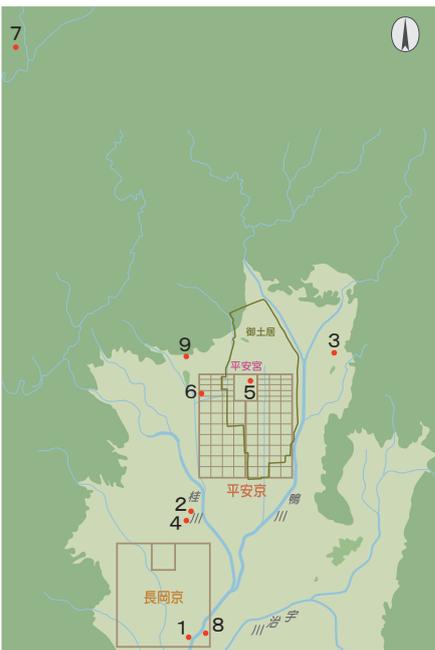
<http://www.kyoto-arc.or.jp>

(公財)京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古資料館



1 長岡京跡・淀水垂大下津町遺跡 伏見区淀水垂町

調査地は、桂川下流の右岸沿いに位置します。桂川沿いの集落東縁では、川船を再利用した土留め・護岸遺構が見つかりました。史料などから、淀二十石船の拠点である水垂町に関する遺構とみられます。



発掘調査の位置



2 中久世遺跡 南区久世中久世町

調査地は桂川右岸域の、弥生時代から中世までの遺構が存在する複合遺跡です。調査では、弥生時代中期から後期にかけての竪穴建物・土坑や、長岡京期の掘立柱建物などが見つかりました。特に、弥生時代中期の竪穴建物は、本遺跡で初の発見となりました。